

COMPANY PROFILE

会社案内

TECS<sup>®</sup>



TECS (=TECHNICAL COMMUNICATION STRATEGIES)

# 製品開発の段階から海外展開まで。 あらゆるプロセスにおいて、お客様の情報発信をお手伝いいたします。

テックスでは、お客様の要求に高いレベルで応えるため、制作グループを「クリエイティブ」、「ローカライズ」、「テクニカルドキュメントデザイン」の3部門に分けています。これにより、お客様の製品開発の段階から製造・販売、さらには海外展開に至るまで、あらゆるプロセスで必要となるドキュメンテーションをご提案いたします。

私どもテックスでは、クリエイティブもドキュメンテーションのひとつと捉えています。



CLIENT様のニーズ・ウォンツ

コミュニケーションツールの市場への展開



- 研究・開発
- 製造
- ドキュメンテーション
- 営業・販売
- 広報・宣伝
- アフターサービス
- コンプライアンス
- 海外展開

- 最適なコミュニケーションツールの企画・提案・制作
- 海外展開へのローカライズに的確に対応



事業の発展・利益の拡大・ブランディング

ユーザー満足度の向上のため!!

# お客様のさまざまな情報発信のお手伝い



## Various Information

- 研究・開発
- 製造
- ドキュメンテーション
- 営業・販売
- 広報・宣伝
- アフターサービス
- コンプライアンス
- 海外展開

## Various Media Contents

- 企画書
- プレゼンツール
- 技術資料
- ユーザーズマニュアル・取扱説明書
- セールスマニュアル
- 会社案内
- Web
- カタログ
- プロモーションツール
- メンテナンスマニュアル
- サービスマニュアル
- 多言語展開・ローカライズ
- Web・各種メディア

END USERS  
MARKET

テキストだけでは伝わらない情報も、ナレーションやムービーで表現したり、ウェブで発信するなど最先端のマルチメディア技術で効果的に表現。もちろん、多言語翻訳、ローカライズにも対応。

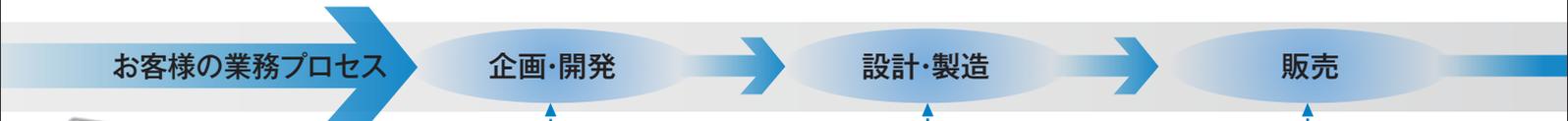




## クリエイティブ部門

エンドユーザーや販売促進のための技術情報をITを駆使し、わかりやすいツールとしてクリエイティブに表現します。

カタログや会社案内は、コンセプト作りから、企画・デザイン、取材・撮影までトータルにディレクション。ウェブサイトも企画・構成案だけではなく、CMSの設計やSEO対策など、コンサルティングからコーディングレベルまで多様なニーズにお応えします。  
また、「テックス プレゼンムービー」は、単なるビデオ撮影では不可能な、ITを駆使した多彩で豊かな表現による作品を生み出しており、展示会やイベント会場で使用され、高い評価を得ています。



企画書をリファイン  
**プレゼン資料**

パワーポイントなどのプレゼンテーション用資料を、よりアピールする内容にブラッシュアップします。

一般ユーザー向けにわかりやすく  
**取扱説明書**

年齢や知識の有無にかかわらず、どなたにも伝わるマニュアルを制作しています。

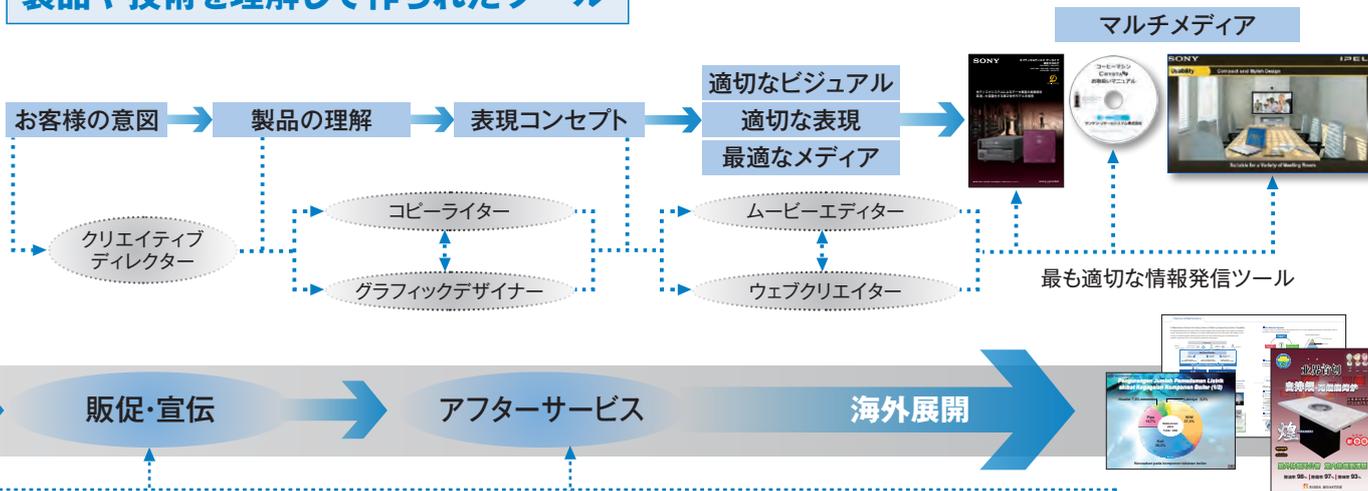
企画から取材・撮影、執筆まで  
**会社案内・製品カタログ**

インパクトがあり、わかりやすい見せ方をご提案します。小部数でも対応可能。

販売活動の標準化  
**セールスマニュアル**

テキストだけではなく、ビデオや図解を加えることで、よりわかりやすく制作します。

## 製品や技術を理解して作られたツール



### 他社と差がつくサイト運営 ウェブサイト構築

クライアントの要望にお応えし、さまざまなアイデアを盛り込みます。



### TECS PRESEN MOVIE™ テックスプレゼンムービー

テックスでは“ひとつ上に行くプレゼンテーションツール”「TECS Present Movie」を開発しました。アニメーションや音声、テキスト、写真などを組み合わせ、ITを駆使したTECS Present Movie は、説明の難しい商品や技術も分かりやすく何度でも、どこでも、誰でも自由に使用できます。



### マルチメディアへの展開





## テクニカルドキュメントデザイン部門

# 取扱説明書＝使用説明書の作成方針

テクスでは、IEC 82079-1に基づいて、ドキュメンテーションを制作しています。

これからの  
マニュアルは  
国際規格が標準  
です！



## IEC=INTERNATIONAL ELECTROTECHNICAL COMMISSION=国際電気標準会議

国際電気標準会議 (IEC) は、電気、電子及び関連技術に関する分野のすべての技術に関する国際規格を作成及び発行している世界規模の主導的機関です。

この内容につきましては、一般財団法人日本規格協会発行の  
Preparation of instructions for use – Structuring, content and presentation –  
Part1: General principles and detailed requirements  
使用説明の作成－構成、内容及び表示方法－  
第1部：一般原則及び詳細要求事項より、抜粋要約したものです。

### ● 使用説明の提供 説明のレベルと情報の詳細は、使用者の知識に適合するもの

#### 製品の一部としての使用説明

製品には、使用するときに使用者が知る必要のあるすべての情報を含んだ使用説明、損傷又は病気のリスク、製品の破損、誤作動又は非効率な動作のリスクを低減するものでなければなりません。

#### リスクの最小限化

使用説明は、製品の安全な運転及び保守の不可分の一部である。  
使用説明は、使用者又は他の関係者にとって容認しがたいリスク・製品そのもの又は他の製品の破損、誤作動または非効率的な動作を回避するための情報を提供するものでなければなりません。使用説明は必要な情報を提供して、使用者が合理的に予見可能な誤用を発見し、それを回避出来るようにするものでなければなりません。

### ● 安全に関する情報

- 安全のための注記
- 製品安全ラベル・安全標識
- 警告メッセージ

#### コミュニケーションの質

作成は、チェック及び構成を含め、専門的知識を持った執筆者または専門家の責務としなければならない。次の能力を備えていなければならない：

- テクニカルコミュニケーションの高度な能力
- オリジナルな言語に関する確かな能力
- テーマの分野に関する知識・理解力
- 使用説明を作成する一連の行程に関する知識と能力

#### 言語

販売国の公用語で提供しなければならない。翻訳の質は専門知識をもった翻訳者又は専門家がチェック及び校正を含めた翻訳に責任をもたなければならない。

### ● 使用説明保持の重要性

製品の予想耐用年数の間、供給者は、要求に応じてすべての使用説明の代替用コピーを、例えばウェブサイトから、利用できるようにしなければならない。

## 取扱説明書等ドキュメンテーションの作成手順

冊子マニュアル、動画マニュアル、HTMLマニュアルなど  
その製品に最適なマニュアル展開をご提案致します。

### Step.1

- ヒアリングさせていただきます。  
NDAを提出  
実機のガイダンス、取材、撮影など、製品の情報収集

### Step.2

- 概算見積  
内容構成の概要作成 概算費用の見積、  
制作行程作成 提案

### Step.3

- 基本契約締結  
基本的な商取引の取り決め

### Step.4

- 制作開始  
詳細内容構成(ラフレイアウト、絵コンテ等)の作成、  
提案内容の擦り合わせ、検討・内容確定  
文案作成=コピーライティング 製品撮影 イラスト作成  
動作手順ビデオ撮影 実機の操作手順検証

### Step.5

- 校正の遣り取り  
制作進捗に合わせて2~3回のチェック出し、内容確認作業

### Step.6

- 納品(データまたは印刷物)  
請求書の提出  
場合によっては納品データの保守管理(取決め次第)





## ローカライズ部門

世界38ヶ国語以上をカバー。  
あらゆるツールのローカライズで海外展開を強力に支援いたします。

海外現地翻訳会社と業務提携することでヨーロッパ、アジアを中心に世界38ヶ国語以上に対応。

また翻訳以外にもネイティブによる多言語ナレーションにも対応。

テックスが提供するのは、単なる「翻訳」とは異なる、

現地の商習慣や文化的背景にも考慮した「ローカライズ」サービスを提供します。

お客様の業務プロセス

企画・開発

設計・製造

販売



すべてのシーンでの  
**ローカライズ!**

### あらゆるドキュメンテーション をローカライズ

ウェブサイトやムービー、パワーポイントなどすべてのドキュメンテーションのローカライズに対応します。また、技術用語などの用語集も作成いたします。

### 技術文書をネイティブ翻訳

#### 専門性の高い翻訳も安心

技術情報に精通した翻訳スタッフが  
的確な用語選択により翻訳します。



### 海外翻訳会社との連携

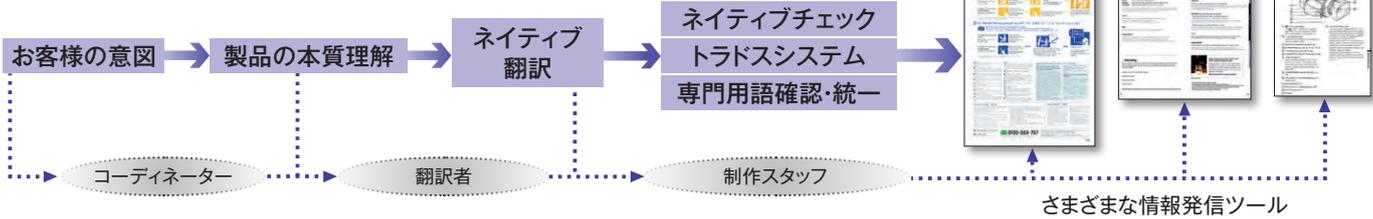
#### 現地翻訳会社と提携

世界各地の翻訳会社と業務提携し、正確で  
高品質なサービスを提供しています。



グローバルツール

単なる「翻訳」ではなく、「ローカライズ」であることが大切です。  
 「ローカライズ」= 商習慣や相手国の文化的背景を考慮した翻訳



さまざまな情報発信ツール



販促・宣伝

アフターサービス

海外展開

主な取扱言語 (38言語)

英語、簡体中国語、繁体中国語、  
 韓国語、タイ語、ベトナム語、  
 ロシア語、スペイン語、フランス語、  
 ドイツ語、ギリシャ語、イタリア語、  
 スウェーデン語、ポーランド語、  
 ポルトガル語、ハンガリー語、  
 オランダ語、アラビア語、他

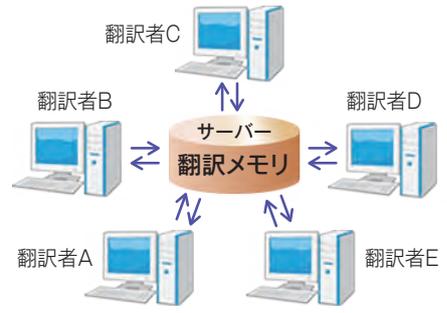
※その他の言語についても対応いたします。

Tradossystem

SDL Trados® を活用

スピードアップ、品質の向上、用語および表現の統一が、翻訳の品質を決定します。当社では翻訳支援ソフト、Tradoss (Trados) を導入し、各翻訳者の訳文と原文をデータベースに保存、サーバーを活用することで、用語統一などの品質向上と効率アップを達成しています。これにより、たとえば頁数の多いマニュアルの改訂作業を行なう場合でも改訂箇所と旧版の用語統一など、コスト削減とスピードアップが同時に実現できます。

サーバー上で翻訳メモリを共有



## Our Profile



## ● 会社概要

会社名： 株式会社テックス (TECS Corporation)

代表取締役： 坂野 久美子

創業： 1984 (昭和59) 年1月

設立： 2012 (平成24) 年3月1日

資本金： 1,410万円

取引銀行： 三菱東京UFJ銀行 五反田支店

ホームページ： <http://www.tecs.jp>

住所： 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-1-9  
五反田HSビル2F

電話： 03-3493-7811 (大代表)

FAX： 03-3779-0668

---

## ● 主な取引先

ソニー、ソニーグループ各社、富士ゼロックスシステムサービス、アート、セブジャパン、マイクロトラック・ベル、リビングテクノロジー、コロナ工業、プラス、ワコム、シンガポール大使館、オークローンマーケティング、キヤノン電子、ANA、JFE、フォトシンス、永山、三栄コーポレーション、野田ハッピー、クロックワーク、豊田通商、成立、アイデアインターナショナル、サンデン、博報堂 DY デジタル、タカラベルモント、カナック企画、デンソー、出雲電機工業、CONAIR、QVC、藤倉ゴム工業、エコワークス、レンジャパン、アイデス、日本写真印刷、ホームワーカーズコミュニティ、ジオメトリグローバル、サントリーフーズ、坂戸工作所、ベンチャークラフト 他 (順不同)

## 沿革

- 1984年 1月 東京都渋谷区にて、碓井佑典は、海外広報、技術情報の専門プロダクションとして(株)テックスを設立。  
クリエイティブ、エンジニアリング、ランゲージ3部門を備え、ソニー(株)をメインクライアントとしてスタート
- 1985年 9月 業務拡大のため本社を品川区西五反田5丁目に移転
- 1990年 9月 業務拡大のため本社を西五反田3丁目に移転
- 1995年 5月 本社を西五反田7丁目の現在地に移転/TECS-NET 50台のMacintoshを接続/プレゼンムービーの提案
- 1998年 5月 TECS-NET PC 120台に拡大
- 2000年 9月 TECS-NET PC 200台に拡大/パソコンでサービス技術情報を利用する。e-Manual (電子マニュアル) を発表
- 2002年 5月 翻訳支援ツール「TRADOS」導入/多言語翻訳=ローカライゼーションサービスを開始  
中国・深センに現地法人「天佑」を開設。中国でのドキュメンテーションサービスを開始
- 2002年 12月 ソニーグリーンパートナー認証取得
- 2008年 8月 PPT (パワーポイント) ムービー制作開始
- 2009年 2月 PDFムービーマニュアル受注開始
- 2010年 1月 テックスPDFムービーマニュアル改訂版発表
- 2010年 5月 「テックスハイブリットマニュアル」を発表  
テックスPDF ムービーマニュアルを統合
- 2012年 2月 代表取締役碓井佑典は、債務超過によりテックスを任意整理
- 2012年 3月 従業員10名は旧テックスより営業権を譲り受け、新規に株式会社テックスを設立、坂野久美子代表取締役に就任
- 2016年 5月 中国現地法人「天佑」を閉鎖

The Creative & Document Company



[www.tecs.jp](http://www.tecs.jp)



創業 *Since* 1984

株式会社 テックス

〒141-0031

東京都品川区西五反田7-1-9 五反田HSビル

TEL: 03-3493-7811 (大代表)

FAX: 03-3779-0668

